

読 響
Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

《十日の午後を彩る名曲選》
金管楽器による華麗なサウンド！
フルートとハープの極上の調べ

ドヴォルザーク &

謝肉祭 交響曲第8番

モーツァルト

フルートとハープのための協奏曲



ミュンヘン国際コンクール第3位に輝き、
23年11月に読響に入団した名手

ハープ=景山梨乃(読響ハープ奏者)
Harp= RINO KAGEYAMA (YNSO)



ベルリン・ドイツ響、シアトル響、BBC響を振り、
欧州で熱い注目を浴びるオーストリアの新鋭
指揮=カタリーナ・ヴィンツォー
Conductor= KATHARINA WINCOR



シカゴ響とベルリン・フィルの首席奏者を
歴任した世界的フルート奏者
フルート=マチュー・デュフォー
Flute= MATHIEU DUFOUR

読売日本交響楽団
第268回土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 268

2024年7月13日(土)
Saturday, 13 July 2024

各14時開演 東京芸術劇場 コンサートホール
14:00 Tokyo Metropolitan Theatre

チケット料金
S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））| 独立行政法人日本芸術文化振興会
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター
0570-00-4390 (10時~18時)
(年中無休)

第268回日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 268

2024年7月14日(日)
Sunday, 14 July 2024

ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」 作品92
DVOŘÁK: Carnival Overture, op. 92

モーツァルト：
フルートとハープのための協奏曲
MOZART: Flute and Harp Concerto in C major, K. 299 (297c) 八長調 K.299 (297c)

ドヴォルザーク：交響曲第8番
DVOŘÁK: Symphony No. 8 in G major, op. 88 卜長調 作品88

■ 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます（要学生証/25歳以下）。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■ 読響チケットセンターでは、公演1週間前まで予約（公演1週間前まで予約）。株式会社ミラクス ミラクスチケット 0120-415-306（予約受付：平日9時-17時）
■ 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■ 未就学児のご入場は、固くお断りいたします。
<https://yomikyo.or.jp/>

新鋭ヴィンツォーが振るドヴォルザークの傑作交響曲 名手デュフォーと景山梨乃が極上のモーツァルトを披露！

ドイツ、チェコと国境を接するオーストリア・オーバーエスターライヒ州生まれの新鋭指揮者ヴィンツォーが、7月の《土曜・日曜マチネーシリーズ》に初登場。欧米の音楽界を賑わせる新鋭が、モーツァルトとドヴォルザークの名作を指揮します。さらに、世界的なフルート奏者デュフォーとハープの景山梨乃が共演し極上のモーツァルトをお届けします。休日の午後を彩る豪華な共演に期待が高まります。

冒頭はドヴォルザークの祝祭的な序曲「謝肉祭」で華やかに幕を開けます。金管楽器や打楽器に彩られた活気に満ちたサウンドが、会場をお祭り気分へと引き込み熱くさせるでしょう。

メインに演奏するのは、ドヴォルザークの交響曲第8番。作曲家の自然豊かな故郷の田園風景を思わせる、のどかで明るい陽光が差すような名曲として広く親しまれています。哀愁たどようボヘミアの民俗的なメロディと快活なリズムが特徴です。終楽章では

トランペットのファンファーレが鳴り響き、音楽は次第に高揚しながら熱狂的なフィナーレへと進みます。ヴィンツォーの確信に満ちたタクトは、金管楽器から華麗な響きを引き出し、生命力にあふれた音楽を作り上げるでしょう。

前半には、フルートの名手デュフォーと読響ハープ奏者の景山梨乃が、モーツァルト「フルートとハープのための協奏曲」で共演。デュフォーはベルリン・フィル首席ソロ奏者を退団後も驚愕のテクニクときらびやかな音色で確固たる存在感を示し続けています。今回のモーツァルトの優美な名曲では、伸びやかな息で美しいメロディを聴かせるでしょう。一方の景山もフランスとドイツで研鑽を積み欧州の著名楽団で客演を務めるほか、ソリストとしての経験も豊富な実力派。彼女は、爪弾く一つ一つの音から磨き抜かれた音楽性を発揮し、デュフォーとの“夢の共演”を実現させるでしょう。二人の息の合った名人芸をたっぷりとお楽しみください。



カタリーナ・ヴィンツォー (指揮)

KATHARINA WINCOR, Conductor

欧米で急速に注目度が高まっているオーストリアの新鋭指揮者。ウィーン国立音大とチューリッヒ芸大で学んだ後、ルイーゼの下でダラス響の副指揮者を務めた。2020年にマラー国際指揮者コンクールで入賞。近年は、ベルリン・ドイツ響、リンツ・ブルックナー管、フランクフルト歌劇場管、クラフツフォルム・ウィーン、シアトル響、デトロイト響、バンクーバー響などを指揮し、好評を博した。今シーズンはケルン放送 (WDR) 響、BBC響にもデビューし、成功を収めた。ウィーンのアルノルト・シェンバルク合唱団の歌手及びアシスタントを経験したことから歌手との共演も多い。オペラではシンシナティ響とパースタイン「キャンディード」(演奏会形式)を振ったほか、ザルツブルク音楽祭にも出演。今回、読響に初登場。



マチュー・デュフォー (フルート)

MATHIEU DUFOUR, Flute

世界から注目を浴びる現代最高峰のフルート奏者。ランパル国際コンクール第2位、ブダペスト国際コンクール第3位など受賞多数。トゥールーズ・キャピトル国立管首席奏者、パリ国立オペラ座管第1首席奏者、シカゴ響首席奏者を歴任し2015年から22年までベルリン・フィル首席ソロ奏者を務めた。ソリストとしてパレンボイム、ブーレーズ、ムーティ、エッセンバッハら巨匠と共演。シカゴ響とのニールセンの協奏曲は地元紙で「音色やダイナミクスが超人的とも言えるほど統制されている」と絶賛された。室内楽では内田光子、ズーカマン、ロジャラ名手と共演を重ね、カーネギーホールやルツェルン音楽祭など世界の檜舞台で活躍している。



景山梨乃 (読響ハープ奏者)

RINO KAGEYAMA, Harp

豊かな音楽性で若くして圧倒的な実力を誇るハープ奏者。東京芸術大学在学中に渡仏、2011年パリ・エコール・ノルマル音楽院最高ディプロムを満場一致で取得。ベルリン芸術大学で学び、ベルリン・フィルのカラヤン・アカデミー修了。ベルリン・フィル、ハンブルク歌劇場管などドイツ各地の楽団に客演。日本ハープコンクール (アドバンス部門) 第1位をはじめ、世界最難関とされるミュンヘン国際コンクールで第3位に輝くなど国内外のコンクールでの受賞多数。14年から23年まで東響首席ハープ奏者を務めた。バウ、クヴァントラ名手と共演するほか、オペラシティ [B to C] 出演などソロや室内楽でも活躍している。23年11月読響入団。趣味は相撲観戦。

読売日本交響楽団 第268回 土曜マチネーシリーズ

2024年 **7月13日** (土) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読売日本交響楽団 第268回 日曜マチネーシリーズ

2024年 **7月14日** (日) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西池袋袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (*駅地下通路2b出口と直結しています)

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。読響は東京芸術劇場には一時託児サービスがあります (公演1週間前までに予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306 (予約受付: 平日9時-17時) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296